

2018年1月吉日

各位

さんやまち 代表 江渡 義晃

集団作業療法を考える会「さんやまち」

第6回定例勉強会のご案内

今回のテーマ：

こんなときどうする？

— Part2 —

～表出手段の少ない未就学児たちをつなげる集団とは？～

with 川口淳一 on Skype !

昨年12月に開催した、川口先生からSkypeでご指導をいただきながらの定例勉強会は大変好評でした！今回は小児での集団について、どんな対応を行い、どんな集団になるのか、皆さんでアイデアを出しながら一緒に考えてみましょう！（※川口先生Skypeは急遽変更になるかもしれません！ご了承ください！）

日時：2018年3月9日（金）19：00 くらいから 90 分間程度

（※今回は都合により第一金曜ではありません！）

場所：佐賀整肢学園からつ医療福祉センター 3階地域交流ホール

情報提供者：井手 啓介 先生（佐賀整肢学園からつ医療福祉センター）

発達領域で働く作業療法士は、障がいをもつ子どもさんに対し、身辺自立やコミュニケーション能力向上に向けた介入をします。障がいをもってしまったが故に、子ども同士で遊び、思いを伝える経験が不足しがちで、その結果、大人への依存が強くなってしまふ子どもさんと接することがあります。

現在、佐賀整肢学園からつ医療福祉センターの井手啓介先生は、表出手段の少ない就学前の子どもさん数名を対象に、子ども同士での遊びの経験／発展、理解／表出、協調／協力の機会を狙い、集団作業療法を実践しています。

これを実践している井手先生、そして代表である私は、「さんやまち」などの中で高齢者への集団作業療法に触れる機会を得て、色々なことを思い、どのように応用できるかを考えてきました。今回の定例勉強会で、大人／高齢者への作業療法を実践している方々に、子ども達への集団作業療法がどのように映るのか、是非お話を伺いたいと思います。積極的なご参加をお待ちしています！

申込方法：下記宛先に Fax かメールで①所属施設、②氏名、③緊急連絡先を記載し、送信してください。

申込先：服巻医院 作業療法士 佐々木絵里

Fax 0955(72)2359

メールアドレス sanyamachi_2016@yahoo.co.jp

友達追加お願いします！

facebook



LINE@

